



2025年8月8日

各位

会社名 一正蒲鉾株式会社
代表者名 代表取締役
社長執行役員 野崎正博
(コード番号 2904 スタンダード市場)
問合せ先 取締役 常務執行役員 コーポレート
事業統括本部長 高島正樹
(TEL 025 - 270 - 7111)

2025年6月期通期連結業績予想値と実績値との差異、
個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2024年8月7日に公表した2025年6月期（2024年7月1日～2025年6月30日）の通期連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたこと、また、通期個別業績においても前期実績値との差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 2025年6月期通期連結業績予想値と実績値との差異（2024年7月1日～2025年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2024年8月7日)	百万円 36,500	百万円 1,300	百万円 1,350	百万円 960	円 銭 52.24
今回修正予想(B)	34,579	891	907	746	40.67
増減額(B-A)	△1,920	△408	△442	△213	—
増減率(%)	△5.3	△31.5	△32.8	△22.2	—
(ご参考) 前連結会計年度実績 (2024年6月期)	34,487	1,271	1,247	957	52.10

2. 2025年6月期通期個別業績予想値と実績値との差異（2024年7月1日～2025年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前事業年度実績値 (2024年6月期) (A)	百万円 34,095	百万円 1,151	百万円 1,305	百万円 1,046	円 銭 56.96
今回予想 (2025年6月期) (B)	34,152	794	810	565	30.81
増減額(B-A)	56	△356	△494	△480	—
増減率(%)	0.2	△31.0	△37.9	△45.9	—

2. 修正の理由

(連結)

水産練製品・惣菜事業は、食品全般の値上げによる消費者の買い控えの影響が見られた一方で、スティックタイプのカニかまや、保存性・利便性に優れた消費者ニーズに対応した商品は堅調に推移しました。

利益面では、工場の生産性向上が進んだものの、原材料費や労務費などのコスト上昇が利益を圧迫しました。

きのこ事業は、天候不順による野菜の生育不良や相場の高騰を背景に、まいたけを含むきのこ全体の需要が増加し、販売価格が前年を上回ったことは収益に寄与しましたが、栽培不調の起因による売上高の減少や、原材料費・労務費の増加により、前回発表予想を下回りました。

(個別)

連結業績予想の修正の理由とほぼ同様の理由によるものです。

以 上